

| 【第5学年及び第6学年 目標】   |   | 学習指導要領との関連   |                     |                      |        |   | 東京都小学校音楽教育研究会 山の手 A ゾーン大会<br>公開授業 第5学年「思いをこめて表現しよう」<br>北区立袋小学校   |  |   |
|---|---|--|---------------------|----------------------|--------|---|--|--|---|
| (1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。<br>(2) 音楽表現を考えて表現に対する思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。<br>(3) 主体的に音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。 |   | 【主な学習内容】   |                     |                      |        |   |  |  |   |
| 学期  | ◎題材名（時数）<br>主な教材 ○歌唱 ●器楽<br>□音楽づくり ♪鑑賞（共）共通教材                     | 題材の目標  |                     |                      | A 表現   | B 鑑賞  | 【共通事項】<br>ア★音楽を特徴付けている要素<br>☆音楽の仕組み<br>イ音符、休符、記号や用語  |  |   |
|   |   | (1) 知識及び技能の習得  | (2) 思考力・判断力・表現力等の育成 | (3) 学びに向かう力、人間性等の涵養  |        |   | (1) 歌唱   | (2) 器楽   | (3) 音楽づくり   |
| 前期<br>25  | ◎旋律やリズムの特徴を生かして歌おう（2）<br>○こいのぼり（共）                                | (1) 曲想とリズムや旋律、強弱などの音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。<br>(2) リズムや旋律、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。<br>(3) 歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。  | ア<br>イ<br>ウ(イ)      |                      |        | ア★リズム<br>旋律<br>強弱   | ①曲想とリズムや旋律、強弱などの音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。（知）<br>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。（技）   | ①リズムや旋律、強弱などを聴き取り、それらの生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。  | ①歌詞や曲の特徴を生かして表現することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。         |
|   | ◎和音や低音のはたらきを感じ取ろう（6）<br>●茶色の小びん<br>○●こきょうの人々<br>□和音に合わせてせんりつをつくらう | (1) 曲想と音の重なりや和音の響き、音階、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能や音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付ける。<br>(2) 音の重なりや和音の響き、音階、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するか、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて、思いや意図をもつ。<br>(3) 和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組み、ハ長調の主要三和音に親しむ。 | ア<br>イ<br>ウ(ア)      | ア(イ)<br>イ(イ)<br>ウ(イ) |        | ア★音の重なり<br>和音の響き<br>音階<br>☆音楽の縦と横との関係<br>イ へ音記号<br>反復記号<br>1 番かっこ<br>2 番かっこ<br>ハ長調と主な和音 | ①曲想と音の重なりや和音の響き、音階、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解している。（知）<br>②思いや意図に合った表現をするために必要な、ハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。（技）<br>③思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。（技） | ①音の重なりや和音の響き、音階、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。<br>②音の重なりや和音の響き、音階、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて、思いや意図をもっている。 | ①和音や低音の働きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽、音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。          |
|   | ◎アンサンブルのみりよくを感じ取ろう（4）<br>♪いろいろな合唱<br>『花』<br>♪組曲「カレリア」から行進曲風に      | (1) 曲想と音色や旋律、音の重なり、反復、変化などの音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解する。<br>(2) 音色や旋律、音の重なり、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、合唱の響きや曲、演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴く。<br>(3) いろいろな形態の合唱の響きや楽器群の響き、作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組み、合唱やオーケストラの音楽に親しむ。   |                     |                      | ア<br>イ | ア★音色<br>旋律<br>音の重なり<br>☆反復<br>変化  | ①曲想と音色や旋律、音の重なり、反復、変化などの音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。（知）  | ①音色や旋律、音の重なり、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、合唱の響きや曲、演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。   | ①いろいろな形態の合唱の響きや楽器群の響き、作品の背景に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 |
|   |   |  |                     |                      |        |   |  |  |   |

・『こいのぼり』の歌詞の表す情景を想像し、旋律やリズムの特徴を生かしながら表現を工夫して歌う。

・『茶色の小びん』のハ長調の楽譜を見て歌ったり演奏したりして、和音や低音の働きを理解する。  
・『こきょうの人々』の曲想と音の重なりや和音の響きとの関わりについて理解し、音の重なりや和音の響きが生み出すよさを感じ取りながら、表現を工夫して演奏する。  
・I→IV→V→Iの和音の響きや和音の移り変わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、全体のまとまりを意識した音楽をつくる。

・いろいろな形態の合唱に興味をもつとともに、音の重なりなどが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、それぞれの形態の合唱の響きや演奏のよさを味わって聴く。  
・組曲「カレリア」から『行進曲風に』の音色や音の重なり、旋律、反復、変化などを聴き取り、それらのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、曲全体を味わって聴き、オーケストラの音楽に親しむ。

|              |  |   |                          |                   |        |  |  |   |   |   |
|--------------|--|---|--------------------------|-------------------|--------|--|--|---|---|---|
|              | <p>◎声や音の重なりを感じ取って表現しよう (7)</p> <p>●山のこだま</p> <p>○ハロー・シャイニングブルー</p>   | <p>(1) 曲想と音色や旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響きを聴いたり、自然で無理のない響きのある歌い方で歌ったり、音を合わせて演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 声や音を合わせて歌ったり演奏したりすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む。</p> | ア<br>イ<br>ウ(イ)<br>(ウ)    | ア<br>イ(ア)<br>ウ(ウ) |        |  | <p>ア★音色<br/>旋律<br/>強弱<br/>音の重なり<br/>☆音楽の縦と横との関係</p>  | <p>① 曲想と音色や旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解し、音色に気を付けてリコーダーを演奏する技能を身に付けている。(知・技)</p> <p>② 音の重なりが生み出す響きのよさを表現するために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p> <p>③ 曲想と旋律、音の重なり、歌詞の内容などとの関わりについて理解している。(知)</p> <p>④ 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。(技)</p> <p>⑤ 思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)</p> | <p>① 音色や旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>② 音色や旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p> | <p>① 曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>                |
|              | <p>◎日本の音楽に親しもう (6)</p> <p>○赤とんぼ</p> <p>○子もり歌 (共)</p> <p>○国歌『君が代』</p> <p>♪会津磐梯山</p> <p>♪音戸の舟唄</p> <p>○●こきりこ節</p> <p>♪長唄「越後獅子」から</p> | <p>(1) 曲想と音色や旋律、音階、拍などの音楽の構造との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律、音階、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりする。</p> <p>(3) 我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組み、多様な音楽やその表現に親しむ。</p>                                      | ア<br>イ<br>ウ(イ)           |                   |        | ア<br>イ   | <p>ア★音色<br/>旋律<br/>音階<br/>拍</p>  | <p>① 曲想と音色や旋律、音階、拍などの音楽の構造との関わりについて理解している。(知)</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けている。(技)</p>  | <p>① 音色や旋律、音階、拍などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもったり、演奏のよさを見いだして聴いたりしている。</p>  | <p>① 我が国に伝わる音楽の特徴や、人々の暮らしとの関わりについて興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p> |
| 後<br>期<br>25 | <p>◎パートの役割を生かして (5)</p> <p>●風とケーナのロマンス</p> <p>♪ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章</p> <p>♪ます (歌曲)</p>   | <p>(1) 曲想と音色や旋律、フレーズ、変化、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解し、思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色や旋律、フレーズ、変化、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いたりする。</p> <p>(3) パートの役割や楽器の組合せなどに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組み、曲全体を味わって聴くとともに、室内楽に親しむ。</p>       | ア<br>イ(ア)<br>ウ(イ)<br>(ウ) |                   | ア<br>イ | <p>ア★音色<br/>旋律<br/>フレーズ<br/>☆変化<br/>音楽の縦と横との関係</p> | <p>① 曲想と音色や旋律、フレーズ、変化、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解している。(知)</p> <p>② 思いや意図に合った表現をするために必要な、各声部や全体の響きを聴きながら、音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p> | <p>① 音色や旋律、フレーズ、変化、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>② 音色や旋律、フレーズ、変化、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴いている。</p>  | <p>① パートの役割や楽器の組合せなどに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に器楽や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。</p>   |   |

・『山のこだま』のリコーダーの音が重なり合う響きを感じ取りながら二部合奏をする。

・『ハロー・シャイニングブルー』の音楽の縦と横との関係などを聴き取り、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して歌う。

・『赤とんぼ』の歌詞の表す情景を想像し、言葉のリズムや抑揚と結び付いた旋律の流れに気を付け、表現を工夫して歌う。

・『子守歌』や『君が代』、日本の民謡の曲想と旋律などとの関わりについて理解し、我が国の音楽の旋律や音色、拍などが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、演奏のよさを見いだして歌ったり聴いたりする。

・『こきりこ節』の呼吸及び発音に気を付けて歌ったり、伴奏を加えて歌ったりする。

・篠笛の音色や奏法の特徴を聴き取り、演奏のよさを感じ取って聴く。

・『風とケーナのロマンス』の曲想と、音楽の構造と関わりについて理解するとともに、音色や旋律、フレーズ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらのよさなどを感じ取りながら、表現を工夫して演奏する。

・『ピアノ五重奏曲「ます」第4楽章』の音色や旋律、楽器の組合せなどの変化に気を付けて、室内楽の響きを味わうとともに、変奏曲の面白さを味わって聴く。

|  |   |   |  |  |   |   |   |
|--|---|---|--|--|---|---|---|
| <p>◎音楽の特徴を生かして(4)</p> <p>♪つるぎのまい<br/>♪クラッピング ミュージック<br/>□レッツゴーのリズムをずらして遊ぼう</p> | <p>(1) 曲想と音色やリズム、速度、旋律、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解するとともに、反復するリズムのつなげ方や重ね方の特徴について、思いや意図に合った表現をするために必要な音楽をつくる技能を身に付ける。</p> <p>(2) 音色やリズム、速度、旋律、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いたり、即興的に表現することを通して音楽づくりの様々な発想を得たり、音を音楽へと構成することを通して、どのように表現し、音楽をつくるかについて思いや意図をもったりする。</p> <p>(3) 曲全体の特徴や演奏のよさを味わって聴いたり、音楽をつくったりする学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞や音楽づくりの学習活動に取り組む。</p> | <p>ア(ア)<br/>(イ)<br/>イ(ア)<br/>(イ)<br/>ウ(ア)<br/>(イ)</p> | <p>ア<br/>イ</p>                             | <p>ア★音色<br/>リズム<br/>速度<br/>旋律<br/>☆反復<br/>呼びかけとこたえ<br/>変化<br/>音楽の縦と横との関係</p> | <p>①音色やリズム、速度、旋律、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりについて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係などの音楽の仕組みを用いて音楽をつくる技能を身に付けている。(技)</p>   | <p>①音色やリズム、速度、旋律、反復、呼びかけとこたえ、変化、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、演奏のよさを見だし、曲全体を味わって聴いている。</p> <p>②反復するリズムや、ずれの面白さなどを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、即興的に表現することを通して音楽づくりの発想を得たり、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて、思いや意図をもったりしている。</p> | <p>①曲全体の特徴や演奏のよさを味わって聴いたり、音楽をつくったりする学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞や音楽づくりの学習活動に取り組もうとしている。</p>  |
| <p>大会授業</p> <p>◎思いをこめて表現しよう(8)</p> <p>●星笛<br/>○大切なもの</p>                       | <p>(1) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、自然で無理のない響きのある歌い方で歌ったり、各声部の歌声や、楽器の音色、全体の響きを聴いて、音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。</p> <p>(2) 旋律、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり演奏したりするかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、自分たちの思いをこめて歌ったり演奏したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む、聴き手を意識した表現に親しむ。</p>  | <p>ア<br/>イ<br/>ウ(イ)<br/>(ウ)</p>                       | <p>ア<br/>イ(ア)<br/>ウ(ウ)</p>                 | <p>ア★旋律<br/>音の重なり<br/>☆音楽の縦と横との関係<br/>イ スラー<br/>全休符</p>                      | <p>①『星笛』の曲想と旋律、音の重なりや音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりを理解している。(知)</p> <p>②『星笛』の旋律、音の重なりや音楽の縦と横との関係が生み出すよさを表現するために必要な、各声部の音や全体の響きを聴いて音を合わせて演奏する技能を身に付けている。(技)</p> <p>③『大切なもの』の曲想と旋律、音の重なりや音楽の縦と横との関係などの音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。(知)</p> <p>④思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、無理のない、響きのある歌い方で歌う技能や、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。(技)</p> | <p>①『星笛』の旋律、音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。</p> <p>②『大切なもの』の旋律、音の重なりや音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。</p>  | <p>①曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、自分たちの思いをこめて歌ったり演奏したりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p> |
| <p>◎豊かな表現を求めて(8)</p> <p>○冬げしき(共)<br/>○スキーの歌(共)<br/>●ルパン三世のテーマ</p>              | <p>(1) 曲想とリズムや旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な歌い方や演奏の技能を身に付ける。</p> <p>(2) リズムや旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさなど感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌ったり、演奏したりするかについて思いや意図をもつ。</p> <p>(3) 曲の特徴にふさわしい表現をする活動に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組む、合唱曲や日本のうた、合奏曲に親しむ。</p>   | <p>ア<br/>イ<br/>ウ(ウ)</p>                               | <p>ア<br/>イ(ア)<br/>(イ)<br/>ウ(イ)<br/>(ウ)</p> | <p>ア★リズム<br/>旋律<br/>強弱<br/>音の重なり<br/>☆音楽の縦と横との関係</p>                         | <p>①曲想とリズムや旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などの音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。(知)</p> <p>②思いや意図に合った表現をするために必要な、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、無理のない、響きのある歌い方で歌ったり、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせて演奏したりする技能を身に付けている。(技)</p>  | <p>①リズムや旋律、強弱、音の重なり、音楽の縦と横との関係などを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。</p>  | <p>①曲の特徴にふさわしい表現を工夫する学習に興味・関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽の学習活動に取り組もうとしている。</p>                    |